

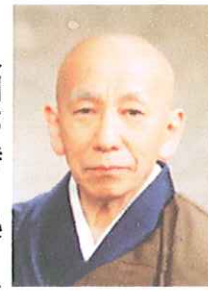
生きがい

編集発行

新居浜市高齢者生きがい創造学園

新居浜市上原二一八一

(☎ 四四一四八二六)



八十年のおんいのち

佛國山瑞應寺
専門僧堂堂長

榎崎 通元

人間が時・処・位(人)により、生活する中で、さわやかな季節に会えば、どれもこれも身心快哉になります。地球から飛び出して月面へ着陸するとしても、宇宙間のすべてに影響して利害得失がからむ、因果応報が理の当然です。

地球の温暖化も一面では生活の快適さをこれでもか、これでもかと撒き散らした結果に出たものです。天秤にかけても、あがったり、さがったり転落して動きがとれぬことになるかも知れません。

お釈迦さまは二千五百年前にお出ましになって、この世の中の真実の姿をお示しくださいました。八十歳の二月十五日満月の夜ご遺言のみ教え(八大人覚)を弟子達に説かれました。この日をお涅槃会といつて、ご供養します。本堂におねはんのお掛軸をかけて、お詣りの方は、ご家族の新ボトケをはじめ先祖代々のご回向を勧めます。お釈迦さまのご説法の中に「少欲、知足」が示されています。欲を少くして、足ることを知る。お釈迦さまは八十年のご生涯衣食住のすべてに目標かけて実行しました。

古道に積る木の葉を掻き分けて

天照神の足跡を見む

(二宮尊徳)

春は花夏ほととぎす秋は月

冬雪さえて冷しかりけり

(道元禪師)

灯火の消えて何処にゆくやらん

暗きは元の住家なりけり

(一休和尚)

み民われ生けるしるしあり天地の

さかゆる時にあえらく思えば

(万葉集)

8月	6土	5金	4木	3水	2火	1月	日曜
軽スポーツ教室	桃山土曜会 ピアノコンチェルト	ハッピー(ダンス) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球) 弥生(生花)	桃山D(卓球) 別子GG(ゴルフ) サンシャイン(写真) はつらつA(体操)	桃山C(卓球) 広瀬GG(ゴルフ)	男の料理教室 ブルースカイ(ハーモニカ) ソナタ(ピアノ) 書心(書道) つつじ(俳句)	絵手紙教室 モーツアルト(ピアノ) 書硯(書道) 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	川柳教室 墨友(書道) 山茶花(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)
ウッド(組み木) 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	午後桃山会	桃山A(卓球) 山雄会(カラオケ) はつらつB(体操)	はつらつD(体操)	桃山B(卓球) シヨパン(ピアノ) 亀池A(陶芸)	絵手紙四季の会	シヨパン(ピアノ) 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) 書遊(書道)	桃山B(卓球) はつらつC(体操)



学園体育委員会だより

新居浜市高齢者生きがい創造学園

代表者会体育委員長

渡部

悟

◇六月九日(月)平成二十年度学園代表者会(第一回)に、広瀬グラウンドゴルフ(以下GG)会代表として出席、役員改選で、体育委員長に指名され受諾する。

◇六月二十四日(火)第一回学園役員会に出席。体育委員長として、本年度学園GG大会の実施要領(案)を説明する。

◇七月三日(木)第一回体育委員会を招集。学園GG大会実施要領を説明する。この大会の学園内行事としての位置付けと、その意義を広く周知するため、広報文を配布することを決定。直ちに作成し提出する。

◇七月十六日(水)第二回学園代表者会に出席。学園GG大会実施要領と第一回体育委員会の討議内容を報告し、代表者会としての周知徹底を要望する。

◇七月十八日(水)学園GG大会実行委員会(第一回)を招集。大会の細部打合わせと役割分担を討議する。委員全員出席。

◇九月一日(月)大会参加申込み締切り。七つの講座と十六のサークルより三百三名の申込みあり。この組合せが大変だ。

◇九月二十六日(金)大会前日の準備、用具類を車両積込み、次いで山根グラウンドのコースを設定する。実測して打出しとポール位置を決める。明日の好天を念じつつ解散。

◇九月二十七日(土)愈々大会日、絶好のGG大会日和となる。午前六時山根グラウンド着会場設営を急ぐ。関係者も揃い意気上がる。八時三十分来賓を迎え開会。参加選手二百七十八名が、三十二ホールに分れて、一斉に競技開始、歓声、打球音が入り交じり大会を盛り上げる。早くもホールインワン賞が続出し当人におめでとうの連発。競技も順調に経過して十一時過ぎ終了。忽ちスコアカードが殺到。この中から団体戦ABグループの優勝から三位迄の三十名と個人戦ABクラスの優勝から十位迄の二十名、計五十名を集計チェックして決める。正に忙殺の一言。

順位を決め表彰状に仮記入して表彰に移る。入賞者の健闘を讃え大きな拍手。次いでラッキー賞も決め大会も無事閉会。

関係者の皆さん、本当に御苦労様でした。(大会成績は「生きがい十一月号」に記載)

日	8月	9月	10月	11月	12月	15月
午前	さくら(茶道) 書楽(書道) あすなる(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス)	家庭菜園教室 エリーゼ(ピアノ) みどり(茶道) 絵手紙たんぽぽ会 短歌みらい 別子GG(ゴルフ) ワルツ(ダンス)	書道教室 ブルースカイ(ハーモニカ) アダンティーン(ピアノ) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	桃山D(卓球) 別子GG(ゴルフ) 街道をゆく はつらつA(体操)	茶道教室 社交ダンス教室 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	梅(俳句) 桃山D(卓球) ハッピー(ダンス) ウッド(組み木)
午後	はつらつC(体操) 百描会(美術)	桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) 絵手紙すみれ会	ハーモニカ教室 桃山B(卓球) 亀池A(陶芸)	亀池B(陶芸) ひろせ(コーラス) はつらつD(体操)	桃山A(卓球) なごみ(茶道) 山雄会(カラオケ) はつらつB(体操)	桃山B(卓球) 亀池A(陶芸) はつらつC(体操)

郷土の歴史に学ぶ

(陶芸サークル 亀池B)

郷土の歴史を語る場合、別子銅山開坑から閉山の三〇〇年の貴重な歴史、さらに多喜浜塩田開発から廃田までの我が国の代表的な近代産業遺産群をはじめ、新四国八十八ヶ所、大島史跡、金子山城跡、古墳など、私共の周辺に、多数の史跡、文化財などが現存しています。

私は、講座「郷土を歩く」に参加し郷土歴史の一ページを探訪することが出来、改めて深い感動を覚え、ふるさと新発見の思いを強くし、同時に、これ等貴重な郷土の財産である史跡、遺産、文化財等を保存し、是非とも後世に引継ぎ、若い世代に伝承していく努力が大切であると痛感した次第であります。

私達の先人、先輩達が幾多の時代の変遷の中で、高い志、気概を持って、厳しい苦難と試練に向き合い、難局を克服してきた歴史、私は、これ等遺産群から、先人の偉業を偲び謙虚に学ぶべき教訓の多くを感じさせられました。

将来不安の高まる今日の社会にあつて、未来への活路を拓くためにも、今こそ、郷土の歴史に学ぶべき時だと思えます。史跡めぐりにご指導賜りました、講師の方々に厚くお礼申し上げます。

(角野 伊藤 武志)

我が愛するピアノ

(ピアノサークル エリーゼ)

何故?と思われるかもしれないので、一言、私達エリーゼの面々は良き人達であること。まして高橋恵里先生は、決められる事は少し厳しく?優しく、温かく見守り御指導下さり、それぞれの「力」に応じ努力、練習をしております。

私事で恐縮ですが、ピアノは「たまに」磨くことのみでしたが、十八年度の学園講座を通じ始めています。腕はそうやすやすとうまくなりません。此の事は十分に納得、認識をしております。こつこつと一日一度はピアノの前に座していれば上手になるかもしれないと密かに思っています。なかなか難しいのが現実です。でもやっぱり、ピアノはいいと思っております。

一つの思考。人はこの世に生を受け社会の一員になった時から、必要でない人はいない。又、生命体の一部でしかないと考えています。長寿の人、短命の人、良いと言われる人、悪いと言われる人等々多種多様な人々が直接、間接的に繋がりに日々の営みがなされています。この様な中で人々は助け合いながら生活をしていきますが、中にはあまり拡大発展をさせてはならない人もいます。と考えています。しかし、己を無にし、人の役に立てたな一と思える日々を持ち、過ごせればすがすがしいものではないでしょうか。!

(金子 桑原 梅信)

22	20	19	18	17	16	日	
月	土	金	木	水	火	曜	
軽スポーツ教室 さくら(茶道) 書楽(書道)	桃山土曜会 ピアノコンチェルト	桃山C(卓球) クッキングママ	はつらつA(体操) ウオーカーズ別子 歩こう会	桃山D(卓球) 別子GG(ゴルフ) 遊歩2007 ウオークひうち やまびこ ウオーク2005	ブルースカイ(ホームニカ) 書心(書道) 広瀬GG(ゴルフ) 桃山C(卓球)	絵手紙教室 モーツァルト(ピアノ) 書硯(書道) 別子GG(ゴルフ)	午前
桃山B(卓球) はつらつC(体操) 百描会(美術)	午後桃山会	桃山A(卓球) 亀池A(陶芸) 山雄会(カラオケ) はつらつB(体操) 亀池B(陶芸) なごみ(茶道)		はつらつD(体操)	陶芸教室 桃山B(卓球)	みどり(茶道) ワルツ(ダンス) 桃山A(卓球) 亀池B(陶芸) 書遊(書道) 絵手紙土筆ん坊	午後

出会い

(講座 四季の組み木教室)

学園から手紙が届きました。

「四季の組み木教室」を受講する事になりました。組み木ってどんな事を教わるのか興味がありました。

定員十五名、どんな方とご一緒するのかも少し気がかりがありました。

講座初日、私は少し緊張していましたが、でも、自己紹介が終る頃には教室の中は、和やかな雰囲気です。笑い声も聞えていました。

白石芙美枝先生からの説明があり、すぐ作業開始です。木の板に、組み合わせた動物の絵を貼り線にそって糸鋸で切り取ります。

少しの誤差もない様に、神経を集中させます。その後、サンダー、紙ヤスリなどをを用いて形を整えていきます。

この頃になると、緊張も取れてきます。お互いに作品の出来を見比べたり、世間話をしたりして、教室の中は、古くからの友達の集まりの様な雰囲気です。

二時間が、すぐ過ぎてしまいました。皆さんと仲良くやって行けるかしら、友達ができるかしらなどといった、初めの心配など、すっかり忘れていました。

これから機会があれば色々の行事に参加させて頂いて、多くの人と出会うことが出来たらいいなと思います。

(角野 横川 三郎)



講座 四季の組み木教室
横川 三郎

日	曜	午前	午後
22	月	ねこやなぎ (川柳) 桃山D (卓球) ハッピー (ダンス)	
24	水	ブルースカイ (ハーモニカ) クロワッサン 広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球)	ハーモニカ教室 桃山B (卓球)
25	木	桃山D (卓球) 別子GG (ゴルフ) きさらぎ (生花)	ひろせ (コーラス)
26	金	広瀬GG (ゴルフ) 桃山C (卓球) こてまり (生花)	桃山A (卓球) 弥生 (生花)

今月のロビー展

(十一月二十一日〜十二月十八日)

絵手紙たんぽぽの会
ねこやなぎ

◇ご恵贈お礼◇

◎ ロビー生け花 (十一月度)

鴻上 美智甫 様 (講師)

◎ 書籍五冊

「花の撮影テクニック」(日本文芸社) 他

田尾 忠士 様

(講師「写真教室」)

グラウンドゴルフとの出会い

(ゴルフサークル 別子GG)

一昨年の秋に、近所の友人から高齢者生きがい創造学園の軽スポーツ講座の中にあるグラウンドゴルフを奨められ、翌年の春に家内と共に受講してみました。適度の運動とプレーによる面白さが、私には適したスポーツであると思ひ、今年の春に別子GGと友愛クラブに入会させてもらいました。

お陰様で良き指導者、良き仲間恵まれ、一日一日の練習にも身が入り、未熟ながらも色々な大会に参加しています。今回幸運にも「ねんりんピック愛媛大会」で二位のチームに大差での優勝、県代表に選ばれうれしく思っています。チームの皆さんありがとう。来年の全国大会上位入賞を目指し、健康に留意して頑張ります。小学生と幼稚園の孫も「じいちゃんガンバレ」と応援してくれています。

グラウンドゴルフは意外性のあるスポーツで運に恵まれれば、初心者でも色々な大会での入賞、ホールインワンの喜びなど、夢のようなことが現実となり、試合に参加する楽しさ、面白さがなんとも言えません。

皆さんもグラウンドゴルフで「体力維持」・「仲間との会話」などでストレスを解消してみても如何でしょうか？

(船木 飯尾 邦彦)

「別子GG」県の頂点に

来年度全国大会への出場権獲得

六十歳以上の選手が挑戦する「ねんりんピック愛媛大会」が九月七日愛媛県総合運動公園で行われ、グラウンドゴルフ部門で学園の「別子GG」が優勝を果たしました。



別子GGのメンバー 後列左より原義夫、矢野幸治、藤原年治 前列 高橋寛昌、星加多美子、飯尾邦彦(敬称省略)

和む心と感動

(生け花サークル こてまり)

この六月福島県会津若松全国奉詠大会が開催され、梅花流愛媛県講師の方々と同行。現地では二日間奉詠大会。三日目より観光地めぐり、鶴ヶ城始め会津若松歴史記念館見学。激動の幕末会津の地で誇り高く武士道を貫き、あまりに若い少年白虎隊が尊い命を閉じた。呆然として一人一人のお墓に向かい合掌し、ご苦労様でしたと念ずる言葉が精一杯で深く感動しました。

高齢者生きがい創造学園受講。以来五年程前友人と学園祭見学。生花の作品に感心し花に興味を持ちました。

生け花嵯峨御流鴻上美智甫先生のご指導のもと、四季折々の鮮やかな花の香りに戸惑い乍ら、枝を切り花に思いを込めて専念し、出来上がり先生のご指導の缺が入り、一層美しさを際立て、引き立ててくれます。

幸いにも良き先生や仲間恵まれ、ありがとうと言える感謝の気持ちを心に刻み、日々楽しみながら頑張ります。

(角野 石井 妙子)



ツユ子さんを偲んで

(俳句サークル あすなる)

思いがけないツユ子さんの訃報に接し、哀悼の意を捧げます。
ツユ子さんが逝去されて十日ほどすぎた日、新聞にツユ子さんの句が掲載されていた。

《初詣夫受けくれし肌守》

夫に感謝し愛情に満ちた句に、ツユ子さんのお人柄が偲ばれ涙があふれた。ご夫婦で競い合い俳句の勉強をしていた教室でのことが懐かしく、特選句を何句も採られたツユ子さんに「奥さんの方が上手ですね」と阪上史琅先生の言葉に教室が笑いに包まれた日のことが忘れられない。入退院を繰り返され闘病生活を送っていたツユ子さんの句は、明るく心あたたかたか私達の心に感銘をあたらせてくれた。心に残る幾多の句を読み返しつつ五・七・五の中に思いをよみこむことのできる素晴らしさをしみじみと感じ俳句の勉強をしてよかつたと思つた。

ツユ子さんは私には、尊敬できる先輩として又とない人であったと深く心にとどめております。虫の声を聞くと、平成十七年市長賞を受賞された句を口づさむ。

《家中が虫籠となる峽ぐらし》

心に残るうたはいつまでも忘れられない。ツユ子さんの最後の句

《退院の挨拶羨し春の雨》

笑顔で退院していく人を見送りながら病室から見る春の雨に寂しさと心細さを重ねられた心情あふる最後の一句に心打たれました。心よりご冥福をお祈り致します。

(角野 石川 伊津子)

絵手紙 あれこれ

(講座 絵手紙教室)

やけに近頃、絵が書きたーいと思うことありませんか。とはいえ本格的ではなく、気軽に書けそうなのが絵手紙かなと思いつつも、書く程にやはり奥は深いものでした。

「へたでいいのよ。へたがいいのよ」の秋山登美子先生の言葉を後押しに、とにかく、見たまま、感じたままに書きまくり、片っ端から友人や子供達に送る。意外に好評というより、赤面する程の喜びのことば。やめてよ、そこまで気合いを入れて書いた訳ではないのに。

でも絵手紙も少しだけ心掛けるべきことはあります。まずは、超ゆっくり大きく書き、下書きしないこと等、少し空間を残して粹なコメントを入れて押印する、といったも消しゴムで作るのですから、気楽です。

教室では周りの人がすぐく旨く見えますが、そこはそれ、へたでいいのですから、自分流でよしとします。書き終えて、てん刻を押すと妙にそれらしく、またまた投函したくなります。

これからも自分の心を自分のことばで相手に語りかける思いで、書き続けたいと思います。

(泉川 原 正敏)

タイムスリップ

(サークル ウォークひうち)

先日、「日本スリランカ友の会」の相談役から書状が届いた。岡山市在住の元コロンボ日本人学校長沼本氏を介して私のことを知り、スリランカに因む思い出等を「友の会」の会報に投稿して欲しいという依頼であった。散逸していた当時の資料を整理している間に、記憶の片隅に追いやられていた遠い昔の思い出が次から次へと甦ってきた。

私は、昭和五十三年四月から五十六年三月までの三年間コロンボ日本人学校に勤務していた。三十年も前の大昔のことである。愛媛県教育委員会より勤務校在籍の儘で研修出張を命じられ、外務省からの辞令書を受け取り、妻と二人の息子を連れて赴任校へ出発した。出国予定は新空港(成田)からであったが空港占拠事件により急遽羽田に変更された。これは、当時の世情が窺える重要な出来事であった。

海外生活を体験した人は、その国の習慣に馴染むまでに時間を要した記憶があるだろう。首を左右に振ると「ハイ、ワカリマシタ、OK」という返事。一度に沢山の品物を購入すると値段が高くなる変な買い物。校長が児童生徒と清掃をしていると用務員が顔色を変えて抗議した。カースト制度は厳然と存在していた。日本からの郵便物で、着物姿の女性が美しくカラフル印刷されたカレンダーに関税がかけられた等々。数え上げればきりが無い。

気候、風土の異なる外国での生活には苦勞も多々あったが得た物も大きかったと思う。この日久しぶりに夜遅くまで家内と盃を交わしながら遠い昔の思い出に耽った。

(中萩 山本 和一)

健康は歩いてこない

(講座 男の料理教室)

男の料理教室を受講し始めて半年が経過しました。水前寺清子で大ヒットした三百六十五歩のマーチの替え歌(健康は歩いてこない)を受講生全員で元気に歌うことで、一日がスタートです。

実技の前に秦榮子先生からは健康で長生きするために必要な食事バランスガイドやその活用法、献立集についてのご説明があります。他にも生活習慣病やメタボ度のチェックをしたうえでそれらの改善方法などもご指導いただき、単に料理を学ぶことではなく、いきいき元気に暮らすノウハウを身に付ける場と理解して取り組んでいます。

さて、本番の料理実技では、秦先生、千葉晶子先生が男料理にふさわしく簡単に、これなら自宅に帰って自分でやってみようかと思えるようなメニューを毎回用意していただいております、なおかつ旬の素材中心に、しかも安価にと工夫をこらしていただき、本当に感謝感謝です。ただ、毎回ケーブルTVのカメラでフルに撮影されており、不慣れな包丁さばきが映像に流れていると思うと冷や汗も出ますが結構楽しんでいきます。

健康は歩いてこない
だから自分でつくるのさ

- 一つに栄養
- 二つで休養
- 三つは運動これ本当・

替え歌より
(中萩 児玉 雅俊)



節目

(書道サークル 書硯)

この学園で書道を学習させてもらって十年になります。今年は私達が所属している書神会が八十周年を迎え、東京で全国展が開催される事となり、未熟な私も出品させてもらおうと思い、練習を始めた矢先に思いがけず胸椎を痛めてしまいました。痛みがひどくしばらく寝たきりの日々が続き不安でいっぱいでした。しかし、学園を通して多くの仲間やお友達に恵まれていたお蔭で入院中も大勢の方が訪れて下さり、元気づけて下さいましたので、淋しい思いをする日はありませんでした。ほんとうに心の底から感謝しました。でも「書かない事と書けない事」とは大きな違いがありつらいものでした。少しずつ動ける様になると希望が出て来て、皆んなと早く会いたいと思う気持ちがだんだん沸いて来ました。まだ大きい作品は無理ですが半紙位は書ける様になりました。

この恵まれた環境の中ですばらしい川本久美子先生のご指導を受けながら書道を続けられる事は本当に幸せだと思っています。

書硯の皆さんも半紙位は新しい人達になってきております。字を習いたいと思われている方、どうか気軽に声をかけて下さい。生涯学習ですので、仲良く親睦の集いももちながら、楽しく向上出来たらと思っています。

(金栄 徳永 マサ子)

第二十六回子規顕彰全国短歌大会

(特選)

砂浜に園児の描きし大きくしら寄せ来る
波に泳ぎ出だせり 高橋 征子

(入選)

一面の麦畑を打つ春疾風みどりの渦を
のこして去りぬ 近藤佳代子
桜蘭の美女の眠りは覚めやらず久遠の
息吹にしばし侍む 佐藤 順子
更生をめざす少年院の若きは広き花
壇の草抜きており 齊藤 哲雄
ガードレールに白き花束供えられ事故
の現場は雪に昏れゆく 高橋 征子

平成二十年度県民総合文化祭短歌大会
第四十八回四国歌人クラブ大会

(講師選 入選)

継ぐ子なき田も手放して又ひとり門扉
を閉ざし住処離るる 三好寿恵子

(互選 松山市長賞)

夏の夜に命の歓喜滾(たぎ)らせてね
ぶた祭りの武者絵は廻る 佐藤 順子

(互選 入選)

一筋の血のつながりに見詰め合う百歳
違いの母と幼は 瀬崎 貞三
ようやくに夢の国へと誘(いざな)え
りおむすびころりん三度語りて 船越 順子
廃校の木立に百舌の猛りいてジャング
ルジムに烏瓜垂る 高橋 征子

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

草取りて空見上ぐればかなたより秋を
つれきしすじ雲の引く 馬木由利子
接待の足湯に浸り遍路らの寛ぐ古寺に
白萩揺るる 竹内 芳子
西陣の母の形見の帯を敷き紙のひいな
を飾りて愉しむ 尾崎 幸子
カサカサと紙のひまわり軒に揺れ商店
街はシャッター下ろす 高橋 征子
バラ枝を伐ればカマキリ睨みおり鎌ふ
り上げて吾を威嚇す 石井 儀一

学園柳壇

川柳教室

母逝つて空で覚えたお経文
カルストの空の深さに眩暈する 星川 敏夫
テレビから洗濯日和教えられ 三浦 忠光
虹の橋渡りたいのが願いです 伊藤 純子

サークル「ねこやなぎ」

新居浜は祭り月から年が明け 竹内 睦子
天国のほうに会いたい人が増え 永易 秀夫
ふるさとを出て古里を抱きしめる 細川 衛
風呂敷は日本古来のエコバッグ 石田 恵子
父らしいジョークで締めてある後記 講師 井原みつ子

学園俳壇

サークル「山茶花」

そぞろ寒池に散らばる白い羽根
京懐石愛でる床には花八つ手 石川久美子
水無川秋桜原となりにつけり 森 フサエ
林 義廣

サークル「梅」

たんぽぽやなくてはならぬ無人駅 佐々木俊行
苔清水祠の幣の旧びけり 佐藤寿見子
敗戦忌遅れ癖ある古時計 曾我部剛生

サークル「つつじ」

仏壇に供ふ湯気立つ栗御飯 守谷己代子
日めぐりの減りゆき厨ちちる鳴く 逢坂 繁子
禰宜招き新酒仕込みの祈願する 松本 義男

サークル「あすなろ」

子規の街めぐる一日や涼新た 真田 靖枝
吹奏楽午後の部始まる運動会 佐伯 嘉子
秋風や踏絵の島の浜歩む 森實みよ子
日盛りに道路舗装のタール煮る
風鐸の微動もせざる油照
秋爽や藍染工房暖簾染む

講師 阪上 史琅